

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 31年 1月 31日

事業所名 こどもサポートセンターゆうひが丘 保護者等数(児童数) 10(11) 回収数 8 割合 80 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7			1		・お子さまが十分に活動に取り組めるよう教室の数を確保していますが、園庭がないため、屋外のプログラムについては近隣の公園や同法人内の設備や施設を利用しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4			4	・公表されていないため判断できない。	・職員数については、配置基準を満たしており、お子さまの状態に応じて、個別対応や職員数を増やして対応しています。また臨床発達心理士や言語聴覚士、理学療法士を配置し、集団場面や個別対応での助言を受けながら療育を行っています。 ・開所時は、職員の顔写真により紹介させていただきましたが、年度途中から利用を開始されたご家庭にはお知らせできていませんでした。今後は年度途中で利用を開始される場合も職員紹介ができるよう対応します。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1		1	・建物の構造上、バリアフリーは難しい。	・お子さまに分かりやすい環境設定に努めています。建物の構造上、階段はありますので、階段付近のお子さまの行動には十分に注意し、事故・怪我の防止に努めます。今後も個々のお子さまの障害特性に応じ、適切な環境となっているか職員で確認し共有します。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	5	1		2	・支援計画の作成支援員と、普段子どもと接している支援員との連携はどうなっているか不明。(支援計画作成支援員が子どもの事を知っているかが分からない) ・計画しても、活動に反映されているかは判断できない。その為計画についての評価も行えない。	・支援計画作成者も療育活動に入っていますので、支援計画に沿った支援が行われているか、定期的にモニタリングを実施しています。今後も支援計画に沿った療育が行えるよう職員間で共有し、ご家族への説明も丁寧に行っていきたいと思えます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6			2		ソーシャルスキルトレーニングや季節に合わせたプログラム、地域の社会資源を活用したプログラム(買い物等)を取り入れ活動を実施しています。園庭がないため、体を動かすプログラムを実施する際には近くの公園や同法人内の乗馬倶楽部シュバル等を活用しています。

	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	4	・新設の施設のため、そこまではできていない。	・通常学級、特別支援学級に在籍しているお子さまは学校等にて日常的に活動する機会があり、その様子についても引継ぎ等で把握するよう努めています。	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8				・利用前の見学や契約の際に運営規定、施設概要、サービス内容、活動プログラム、利用料について、ご説明しています。また、質問などをいただいた際はその都度返答を行っています。	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7	1		・保護者から連絡しなければ、児童の課題についての報告	・連絡帳や電話連絡等で、保護者と情報共有を図っていますが、充分にお伝えできていなかったようです。お子さまの良い所(ストレングス)に着目していきたいと考えていますので、お子さまの様子等について保護者との連携に努めていきたいと思えます。また保育所等訪問支援を実施した際には、電話連絡やお迎えの際に直接、学校での様子等をお伝えしていきます。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4		1	2	・まだ利用を開始したばかりである。	・今年度は、個別面談の時期を設定しておりませんが、ご要望に応じて個別に面談する機会を設けております。来年度は個別面談の時期を検討します。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	1	1	1	・参加ができない事が多く申し訳ありません。 ・新設のため、なし。	・同法人内の事業所と合同で保護者会を年2回実施しております。また父親・母親懇親会も合同で開催しています。保護者会、懇親会については事前にお知らせいたしますので、ご都合の良い日にぜひご参加ください。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			2		・相談や申し入れについては迅速に対応するよう努めています。また、相談内容によっては臨床発達心理士、言語聴覚士、理学療法士とも連携を図り対応しています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか						・連絡帳やおたより等を通して、情報伝達が正確に速やかにできるよう努めています。

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		1	・業務の自己評価の結果などはなされていない。	・毎月ニポポたよりを作成し行事予定やをお知らせしていますが、活動の様子等がホームページで紹介できておりませんでした。今後、定期的に活動の様子をホームページにも掲載していきます。また今回のアンケートで、【事業所における自己評価】を集計していますので、自己評価の結果についてもホームページに掲載します。
	14	個人情報に十分注意しているか	7			1		・個人情報の取り扱いについては、契約時に写真掲載同意書に署名を頂いています。また年度ごとに同意書を取り直し、個人情報の取り扱いには注意を払っています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	1	1	1	5	・訓練がされているかわからない。 ・聞いたことはない。	・避難訓練等については、これまで実施できておりませんので、今後は年に2回程度訓練を実施します。実施した際には連絡帳等でお知らせします。また、対応マニュアルについては、整備を進めどなたでもご覧いただけるよう1階ホールに設置を検討したいと思います。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1		4	・聞いたことはない。	・避難訓練等については、これまで実施できておりませんので、今後は年に2回程度訓練を実施します。今後、実施する避難訓練では火災・地震を想定した内容で訓練を実施する予定です。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	6	2			・活動を楽しみにして通っている。	・お子さまが楽しく通えるよう、活動内容や支援方法の工夫に努めます。お子さまの気持ちを受け止めながら、活動を通して様々なことが学べるよう療育を行っていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	7	1			・子供の様子を伝えてもらって、助かっています。 ・鹿児島市内における同業他事業所の中では、レベルが高く満足している。	・今後も保護者の方が気軽に相談できるよう信頼関係を築けるように努めます。ご家庭や学校等で気になることがあれば、お気軽にご相談ください。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。